

作成日：令和3年4月2日

地域

しみずちよう
清水町

種別

ちいきかつどうしえん
地域活動支援センター

基本情報	名称	しみずちよう きようどうさぎようしよ 清水町ともに共同作業所	
	所在地	かみかわぐんしみずちようあざはおびみなみ せん ばんち 上川郡清水町字羽帯南2線100番地	
	電話・FAX	でんわ 電話・FAX：0156-63-2813	
	メールアドレス	tomonii1990@bz04.plala.or.jp	
	ホームページ	-	

サービス内容	定員数	20名	きゅうじつ 休日 ど・にち・しゅくじつ、ねんまつ、ねんどまつ、ほん 土・日・祝日、年末・年度末、お盆	
	開所日	げつようび きんようび 月曜日～金曜日		
	利用時間	10：00～15：00		
	昼食	あり(つき 月3,000円) 負担金10,000円内で		そうげい 送迎 あり / なし
	工賃	つき 月15,000円 (夏・冬でボーナス支給あり)		

活動内容

- 農産物の生産活動 (南瓜の生産活動)
- ふれあいの店「カリヨン (飲料水等の販売)」での活動 ※6月から調理も行えるようになります。
- 草木染手織作業
- リサイクル紙製品製作作業 (封筒作り)
- 十勝フーズ・清水町農協食品包装委託作業 (ラベル貼り等)
- 委託業務 (公園など公共施設の環境整備)

※その他、清水高校や日甜と連携した活動も予定をしています



利用者状況	げんざい りようしゃすう 現在の利用者数 (令和3年3月現在)	そうすう 総数 13名【身体 2名/ 知的 8名/ せいしん 精神 3名/ その他 0名】 りようねんれいそう 利用年齢層：平均53.45、19～71歳、男性が多い
-------	---------------------------------------	---

当事業所について

・事業所の特徴

昭和51年6月、町内の言語障害児を持つ親の会組織「清水町ことばを育てる親の会」から清水町に言語治療教室の設置をとの要望が提出され、昭和53年4月、旧羽帯小学校校舎の改築工事内部備品を含めて5千万円投入し、「西十勝ことばの教室」を開設したが、当時独立した言語治療教室は初めてであり、規模としても国内では類を見ないものであった。昭和62年には幼児部門を「心身障害児通園事業」（きずな園）として同一施設内に独立させ、福祉・教育が一体として機能する障害児の地域センターとして役割を担ったが、教室・園の設置運動に携わった親たちが、義務教育、高等教育修了後の活動の場を作るために小規模授産通所施設とともに園を開設した。

・雰囲気

「焦らず叱らず 無理強いせず ゆったりとのんびりと 雨が降ろうが風が吹こうが 川遊び山登り崖すべり 畑仕事、動物の世話 太陽と土と緑で 自立を自指す」の理念のもと「いま、ここ」を生きる中で一人一人が「生きる喜びを創造」しています。

日中活動の様子

クリスマス会

みなで、食事をして、ビンゴゲームを楽しみます。



秋祭り

毎年、町の秋祭りに出店しています。
手作りの手芸作品や、封筒、綿飴、チョコバナナを販売しました。

